

2016 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [金沢市立小坂小学校] 担当教諭名 [坂元 博美] (4年1組 31名)

相手国・地域 [タイ]

海外学校名 [Plearnpasa Language School] 担当教諭名 [Somrat Bureerat]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	英語	A friend from Canada	3
	総合的な学習の時間	金沢の伝統工芸	13
	学級活動	資料の活用	4

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	祭り
メッセージ (相手と一緒に 絵に込めた想い)	自分たちの地域で大切に受け継がれてきた伝統文化を大切にし、これからも守っていこう



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・活動を通して児童に、世界の国々や異文化について目を向けさせる機会を作ることができた。 ・全員で考え、意見を出し合い、活動に参加することで協力したり助け合ったりする態度や姿勢が強くなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程に位置づけられていない活動のため、正規の学習活動に遅れが出て、進度を調整することが難しかった。結局、3月まで学習の遅れを取り戻すことができなかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> ・以前より外国や世界、異文化について身近に感じ、興味・感心を持って調べ活動や新聞にまとめる活動に取り組んでいた。 ・自主学習で外国に関連した調べ学習をする児童が増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語圏以外の国やその文化について新しく多くのことを知ることができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	10月	・自分の名前と好きなものを、英語で書く練習をした。 ・自己紹介カードに清書し、イラストなどを加えた。	・自分の名前と好きなものを考え、英語で書く活動に意欲的に取り組んでいた。	英語3
共有 テーマ学習	7月 9月 11月	・タイについて本やインターネットを使って調べ、新聞にまとめた。 ・ローイクラトンと百万石祭について本やインターネットを使って調べ、新聞にまとめた。	・調べ活動に興味を持って取り組んでいた。 ・調べて新たに知ったことに、興味を持ち、意欲が高まった。	総合9
融合 メッセージ 壁画デザイン	11月	・絵を通して伝えたいことを学級で話し合い、出された意見をまとめてメッセージを決定した。 ・メッセージが伝わるデザインを考えた。	・タイと金沢、それぞれの祭について、共通点や相違点を考え、積極的に意見を出し合っていた。 ・実行委員の児童を中心に試行錯誤しながら、デザインを考えていた。	総合2
創造 壁画制作	12月	・実行委員が下書きをし、児童全員が分担して色を塗り、待つ間に折り紙でプレゼントを作った。 ・完成した絵を数日展示し、他の学年の児童や保護者に紹介した。	・下書きを担当した児童は、協力して丁寧に仕上げ、準備や計画を綿密にしていた。 ・色を塗ったり、折り紙でプレゼントを作ったりする活動に、意欲的に取り組み、充実感を持っていた。	学活3 総合2
評価 振り返り 自己評価	3月	・送られてきた絵を鑑賞し、感想を出し合った。	・相手国の描いた絵の上手さに感心していた。 ・でき上がりに喜びや満足感を感じていた。	学活1

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	地域の文化について調べ、改めて気づいたことや新たに知ったことがあり、理解を深めることができた。
異文化の理解	A	4	相手国やその国の文化について、新たに知ったことが多くあり、興味・関心を深めることができた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	4	相手意識を持って英語で自己紹介をする活動に意欲的に取り組み、英語で紹介文を書くことができた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	A	4	調べ活動で、本やインターネットを活用して必要な情報を集めて新聞にまとめることができた。
人間関係をつくる (学級内・海外の相手)	B	3	活動しながら、互いに協力したり助け合ったりしながら取り組むことができたが、相手国の児童とはあまり関われなかった。
協働する力 (役割分担・協力)	A	4	下書きや色塗り、プレゼント作りなど、全員が参加するために役割分担をし、協力して活動することができた。
学習を追究する意欲	B	3	調べ活動、創作活動に目的意識や意欲を持って取り組むことができた。
表現力 (伝えたいことを言葉・絵で表す)	B	3	見る人たちにメッセージが伝わるには、どんなデザインがよいか考えることができた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	B	2	絵のでき上がりに満足していたが、個々に活動についての自己評価をさせることはできなかった。